

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2018年 12月 26日

「仙台駅出札の業務委託について」並びに「窓口の設置について」に関する申し入れ 提出

2018年12月25日に「『仙台駅出札の業務委託について』並びに「窓口の設置について」に関する申し入れ」を提出しました。内容については、下に記載の通りです。地本として営業職場の将来を見据え、働きやすい環境等をつくれるよう団体交渉議論をつくっていきたいと思います。詳細や不明点等ございましたら、地本業務部まで連絡下さい。交渉日程など決まりましたら、関係支部・分会に連絡いたします。

「仙台駅出札の業務委託について」並びに「窓口の設置について」に関する申し入れ

仙台駅出札の業務委託については、この間、2016年度本部・本社申6号団体交渉を踏まえた地本・支社申11号と、その内容を受けた議論として行われた2017年本部・本社申18号団体交渉を踏まえて説明を受けました。また、窓口の設置についてはお客様サービス向上などを目指して実施していく事が課題であり、そのことを担っていく為の人材育成が大きな課題であると認識しています。

職業業務委託の実施については今年度より「エルダー本体勤務の拡大」となっていますが、この間、エルダー雇用の場の確保を中心として、社会的状況の変化、駅の要員状況を踏まえ、労使で議論を進めてきましたが、「変革2027」にあるようにどのように質の高いサービスを提供できる体制を築けるかの労使議論が必要です。

この間の労使議論を踏まえ、今後も見据えて、JR本体はもとより、お客さまと接し地域の顔ともなっている受託会社の体制、労働条件・環境等への問題意識、教育体制等の議論も積み重ねていきたいと思っています。このことにより、中期的にオリンピック・パラリンピックの成功やインバウンド、長期的な地域密着や安全・安定輸送・サービスの維持向上に向けて更に積み上げていきたいと思っています。

つきましては、以下のとおり申し入れますので真摯な回答を求めます。

記

- 1, 「変革2027」の将来ビジョンも含めて、現時点における仙台支社としての営業職場の運営の在り方と「仙台駅出札業務委託」「窓口の設置について」の目的を明らかにすること。
- 2, 「仙台駅出札の業務委託」にあたっては、受託会社の要員を確保したうえで実施すること。また、この施策に伴いJR採用者の出向者が発生するのか明らかにすること。尚、本人の意向を尊重し出向する組合員に関しては、その目的・期間を明確に示しモチベーションを高めて業務が出来るようにすること。
- 3, 「窓口の設置」に関して、設置する箇所、工事計画と実施状況、運営開始日とそれまでの日程と準備内容と担当者、営業時間、社員運用について、導入する設備、バックヤードの整備について、販売する乗車券類・3階出札の区分け、について具体的に明らかにすること。また、質の高いサービスとそのための労働条件を確保すること。
- 4, 施策の実施にあたっては、問題を解決して行うこと。また、実施後問題が発生した場合は対策など講じること。

以上